

## 雨戸が開いていたら いつでもどうぞ ミニデイサービス 本町会場・サテライトサロン

桜の季節がだんだん早まってきて、“入学式と花吹雪”は昔のこととなってしまいました。コロナでの制約から、かなりのことが解放されて、リスクの大きな高齢者との行事等で緊張の運営の日々でしたが、少し気持ちが落ち着きました。間隙を縫うように実施した諸事業は、目標達成して参加された方々と共感することも多く、次年度につなぐヒントも得ることができました。役員への努力も大きく、多忙さに、押しつぶされそうになりながらも、事故もなく継承への歩を前進できています。

会員・寄付者・ボランティアの方々も増え、基盤整備を確かにと、役員会で真剣に討議されました。

### 絵を通じての友好

3年振り日本のフレッシュ作品展示・ペナン州  
日本にもマレーシア作品到着、新学期に各校へお届け



分かってきたので楽しい！



3年間渡航できなかったために、日本の小学校から多くの作品をお預かりしていながら、マレーシアの児童たちに直接お見せすることが叶わなかった。初めてEMS便活用でペナン教育局へ送った。25校分ということで、5つの地方教育事務所へ託され、迅速な対応で25校に校内展示され、児童たちがしっかり鑑賞している。3月初旬には25校から提供された作品が、メイあさかセンターに届いた。翻訳・簡易装丁後、各学校へお届けする。3年ぶりのフレッシュ作品に、継続しようとする熱意を感じ、関係者へ感謝の日々である。

6月から2月までの長期間取り組んだスマホ教室は、ミニデイサービスらしく楽しく話し合える雰囲気醸成されて、充実の学びの場となった。

3年度が始まるまでの期間は復習会を実施している。反復する中で、スマホを身近に置いて便利さを享受されたり、出先での写真撮影に、普段無意識だった景色が一段と美しく見えるなど、生活に一呼吸ゆとりができた方もいる。

今回も地域包括支援センター6圏域のご協力で、ZOOMで質問などもでき、無関心だった「地域包括支援センター」がとても重要な機関として認識されたことは大きな実績となった。いつも分かりやすくご説明いただく職員の方々に感謝の一年だった。

2月26日(日) 在京マレーシア大使館より、モハammad ジェフリー ジョー メイヤー書記官をお招きして「マレーシアの多文化共生=多様性は発展の力」と題してご講義いただいた。44名の参加があり、充足の時間を共有できた。



発行 認定・埼玉県指定 特定非営利活動法人メイあさかセンター (MAY Asaka Center)  
住所 〒351-0011 埼玉県朝霞市本町2-7-17 ☎048-468-6972 Fax 048-468-7088  
URL <http://www.mayasaka.net> E-mail [mayasaka@mayasaka.net](mailto:mayasaka@mayasaka.net)  
会費・カンパ振込 郵便振込 00130-9-114311 特定非営利活動法人メイあさかセンター  
埼玉りそな銀行朝霞支店(普) 3954671トクティヒエイリカツドウホウジンメイアサカセンター

このニュースレターは、(株) タック様のご支援を頂いて印刷しています。